

琵琶湖河川ゼミナール



瀬田川のプランクトン観察を通じて 生物多様性と環境について学ぶ

令和7年 1 月 19日(7K)





- この時期の瀬田川の水にはどのようなプランクトンがいるの・・・?
- プランクトンの見分け方は・・・?
- 琵琶湖の生物多様性と環境に関する第一人者、一瀬諭先生をお招きし、プランクトン採 取や観察の体験を通して、専門的な講義を頂きます。
- プランクトンに関する指導や研究を目指す方は是非ご参加ください。

講師ご紹介



(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター元特命研究員)

滋賀県琵琶湖環境科学研究センターに47年間勤務し、琵琶湖のプラ ンクトン調査研究に従事。 環境省プランクトン課題分析研究を25年 間担当。セルビア共和国や中国で環境教育の講義も行っている。



・琵琶湖におけるプランクトンの長期変動:海と湖の貧栄養化問題・水清ければ魚棲まず・第2章COLUMN,地人書館(2015) ・琵琶湖における難分解性有機物生成に及ぼす植物プランクトンの影響:八郎湖流域管理研究、秋田県立大学(2014)

員

20名ほど【先着順】

参加費

無料

対象者

アクア琵琶案内ボランティア/ウォーターステーション琵琶の会会員/ 河川レンジャー/琵琶湖河川事務所・大戸川ダム工事 事務所職員及び関係者/その他プランクトン観察の指 導や教育に興味、関心のある方

申込方法:メール・電話

申込内容:氏名·所属·連絡先

- 申込・問合せは、できる限りメールにてお願いします。
- ご来館は、公共交通機関のご利用 又は 乗合せにてお越しください。
- 都合により、中止となる場合がありますので、ご了承ください。 発熱、風邪の症状、倦怠感などがある方は、ご来場をお控えください。
- お申込み内容は当ゼミナール以外の用途には使用いたしません。

共催:琵琶湖河川事務所/琵琶湖・瀬田川プランクトン観察会実行委員会

【申込先・問合せ先】 琵琶湖河川事務所 小高 茂治

★メール kodaka-s86yu@mlit.go.jp ★電話 090-7091-9873





